

## 6年生 日光修学旅行に行ってきました! ~9月21日・22日~

<1日目>

雨がいつパラパラと降ってきてもおかしくない曇り空でしたが、御殿辺公園には子どもたちの元気な顔が揃いました。バスに乗るとすぐ雨が…天気が心配されていた今回の旅行、このあと、雨に関してははずとこの「グッドタイミング」が続いていくこととなりました。

地面が濡れているということで大谷川公園での昼食はとりやめ、まずは今宵宿泊する東観荘に向かいました。お弁当でお腹を満たした後は、いよいよ有名ないろは坂を上り、最初の見学地、華巖の滝です。100メートルをエレベーターで一気に下り、ひんやりした空気を感じながら、観瀑台(かんばくだい)へ。迫力のある滝を見学しました。次は湯ノ湖を目指しましたが、バスを降りると雨が降ってきて、あわてて木の下に逃げ込みました。「写真が撮れないかな…」と心配したのもつかの間、すぐにやんで一安心。

湖畔を思い思いに歩いた後は、広い湖を大海原に見立て、ONE PIECE ポーズ!

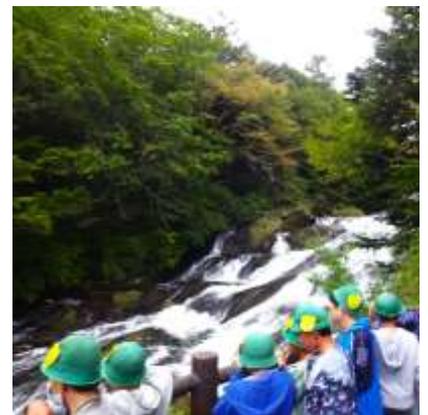
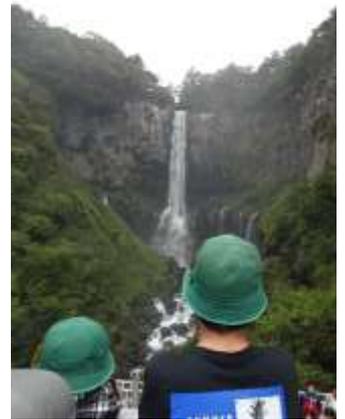
湯ノ湖のあとは、湯滝に行きました。「湯」滝の水は温かいのか?…実際に触れて確かめました。「あっちいっ!」と言っていた子もいましたが、真相は?

湯滝の次は「さかなと森の観察園」に行く予定でしたが、数日前に熊が出没したとのことで閉園になっており、予定を変更して、竜頭の滝の横を散策しました。今日1日で華巖の滝、湯滝、竜頭の滝と、違った様子の滝を間近で見比べることができました。宿舎に戻るためバスの駐車場に向かうと、なんと子猿数匹と親猿に遭遇!

小さな川を隔てた、柵の向こう側の山の斜面に居て、お互いに安全だったためか、全く逃げることなくその場で遊んでいるような様子でした。何度も日光に来ている先生達や添乗員さん、バスの運転手さん、ガイドさんも「こんなに間近で見られるのは珍しい!」と言うほどでした。帰りのいろは坂のヘアピンカーブでは、運転手さんの上手な運転に感心しながら、お互いのクラスのバスに手を振り合っていました。

宿に着くと、ほっと一息。夕食はハンバーグと白身魚のフライがメインです。時間いっぱい、みんなよく食べました。夕食の後は、順番にお風呂とお土産購入です。翌日にいくら残すかを考えながら、みんな真剣に選んでいました。キーホルダーやショコラケーキが人気でした。

夜は、なかなか寝付けなかった子もいたようですが、本部を訪ねてくる子は一人もいませんでした。具合が悪くなる子がなくて何よりでした。



## <2日目>

夜中はずっと雨が降り続いていましたが、朝になるとやんでいました。洋風の朝食を食べ、部屋を片付けた後は、お世話になった宿のみなさんにお礼を言って、いよいよ2日目の見学開始です。宿から見学地はとても近いので、徒歩での移動です。

まずは二荒山神社に行き、境内を散策。次に、東照宮宝物館に向かいました。宝物館では、シアターにて日光東照宮・陽明門の魅力を紹介した映像を見たり、徳川家康や東照宮に関係する歴史資料、重要文化財の刀剣などを見学したりしました。中には「時間が足りないよ!」と言っている歴史好きの子もいました。

続いて向かったのは、輪王寺です。学年写真を撮り、東照宮の案内人さんと合流。説明を受けながら輪王寺の中に入りました。大きな仏像の迫りに圧倒された後は、輪王寺初公開(期間限定公開)となる、小さいけれど精巧な作りの徳川家康公坐像を見ました。



次はいよいよ、日光東照宮です。まずは五重塔、三猿、想像の象を案内人さんの説明を受けながら見学しました。先ほどのビデオで予習した陽明門もよく見ていました。小さな眠り猫を見つけた後は、家康の墓へ。約200段の階段を上って下りて、みんな少しお疲れ気味でした。その後、本殿を見学して、最後に人気スポットの鳴竜へ。神秘的な竜の音が聞こえた瞬間、みんなの顔が「わあっ!」と驚きの顔になっていたのが印象的でした。他の学校の小学生や観光客が多く、わいわいとした雰囲気の中での見学でしたが、大清水小の子どもたちはしっかりとまとまってマナー良く行動していました。

お土産屋さんまで10分ほど歩いて、昼食です。カレーライスをしっかり食べて、2度目のお土産購入。宿にはなかったものもあり、また、お小遣いをきっちりと使い切ろうと、時間いっぱい悩みながら嬉しそうにお土産選びをしていました。

帰りの道路が空いていたこともあり、予定時刻よりもかなり早い到着となりました。素敵な思い出がたくさんできたことと思います。保護者の皆様には、事前の健康観察や荷物の準備等、ご協力いただきましてありがとうございました。

